

金田町人の動き

(8月1日現在)

世帯数 2,553

人口 9,377

男 4,600 女 4,777

出生 17 死亡 6

転入 53 転出 34

かなだ

第165号

金 田 町 報

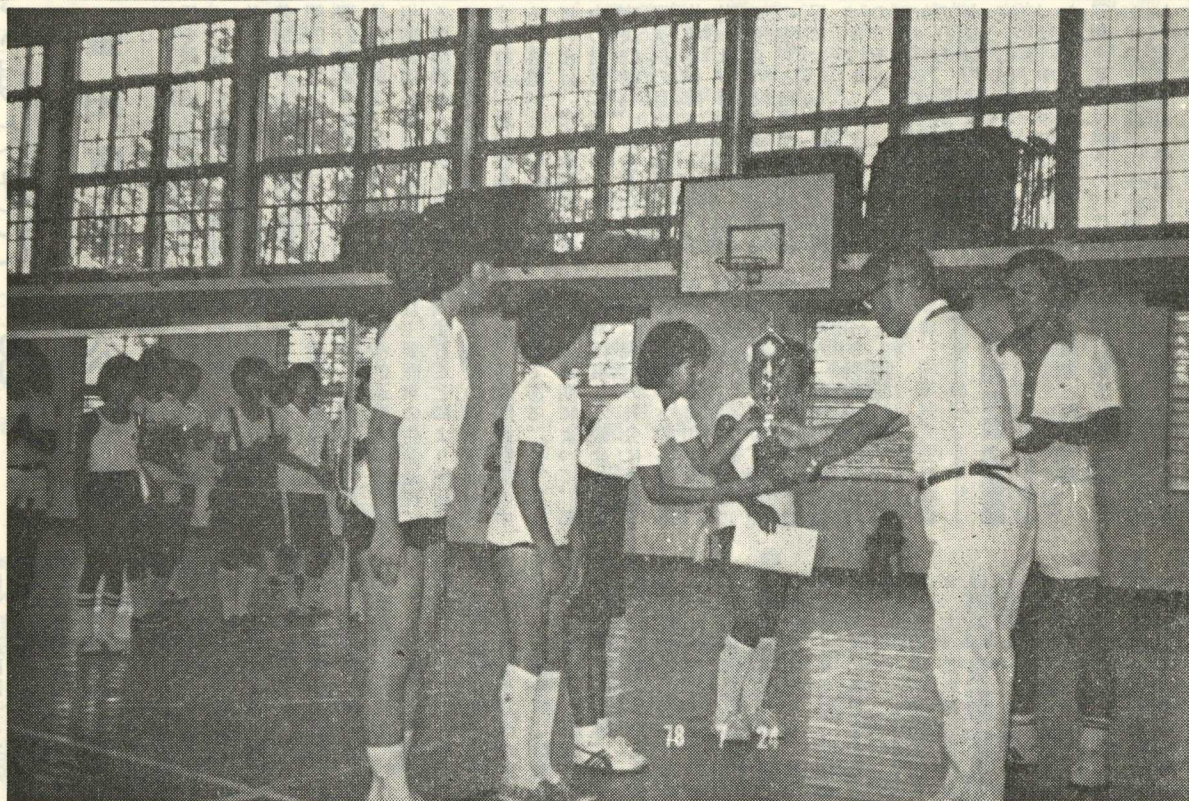
発行所 金田町役場総務課

編集兼 藤 川 義 臣

発行人

印刷所 栗林印刷所

電話 (09474) ② 0506番



金田町子供会 親善スポーツ大会開催さる!

中央公民館

去る七月三十日、金田町子供会親善スポーツ大会が炎暑を吹きとばし金田町中学校、仮町民グラウンドにおいて盛大に開催されました。育成会の方々の熱心な声援の中で各チームとも元氣いっぱい好プレーを展開し、中でも小さな小学生が自分のポジションを真剣に守り、チームの大きな力となって活動している姿は応援の大人も大いに学ぶ面があったのではないのでしょうか。競技がある以上、勝つことが目標であります。チーム編成の申し合わせや試合のルールをよく守り、プレーを行なうことがより大切なことあります。

また、このような行事に参加するというだけでなく、行事を目標に子供同志が話し合い、練習を積み重ねるところにお互いの気持ちがとけあい、一致協力の精神が養われ、子供会活動の目的が達成されるのであります。

今年大会も育成会の方々、また野球連盟審判部員、バドミントンクラブ、体育指導員のご協力により、有意義に終了しましたことを感謝申し上げます。尚、試合結果は次のとおりです。

- 男子ソフトボールの部
 - 優勝 宝見子供会
 - 準優勝 四区B子供会
 - 三位 福丸子子供会
 - 四位 上金田A子供会
- 【中学生の部】
 - 優勝 一区子供会
 - 準優勝 三区子供会
 - 三位 人見子供会
 - 四位 若草子供会
- 女子バドミントンの部
 - 【小学生の部】
 - 優勝 一区子供会
 - 準優勝 四区子供会
 - 三位 三区A子供会
 - 四位 上金田子供会

9月のこよみと行事

和名 長月(ながつき)
夜長月をつめたもの

- 1日 防災の日・ガン制圧月間
- 15日 敬老の日・老人福祉週間
- 17日 十五夜
- 20日 彼岸入り
- 23日 航空の日・動物愛護週間
- 24日 秋分の日
- 27日 結核予防週間
- 29日 心配ごと相談
乳児一斉検診及びコンクール
(金田町中央公民館)

差別をなくすために (3)

金田町中央公民館

部落差別は、半封建的な身分差別であり、わが国の社会的に潜在的または顕在的に散在し、多種多様な形で発現する。それを分類すれば、心理的差別と実態的差別とに分けることができる。

心理的差別とは、人々の観念や意識のうちに潜在する差別であるが、それは言語や文字や行為を媒介として顕在化する。

実態的差別とは、同和地区住民の生活実態に具現されている差別のことである。

たとえば就職、教育の機会均等が実質的に保障されず政治に参与する権利が選挙などの機会に阻害され、一般行政施策がその対象から除外されるなどの差別であり、このような劣悪な生活環境、特殊で低位の職業構成、平均値の数倍にのぼる高率の生活保護率、きわだって低い教育文化水準など同和地区の特徴として指摘される諸現象は、すべて差別の具象化であるとする見方である。

このような心理的差別と実態的差別とは相互に因果関係を保ち相互に作用しあっている。すなわち、心理的差別が原因となって実態的差別をつくり、反面では実態的差別が原因となって心理的差別を助長するという具合である。そして、この相関関係が差別を再生産する悪循環をくりかえすわけである。

すなわち、近代社会における部落差別とは、ひとくちに言えば、市民的権利、自由の侵害にほかならない。市民的権利、自由とは、職業選択の自由、教育の機会均等を保障される権利、居住および移動の自由、結婚の自由などであり、これらの権利と自由が同和地区住民にたいしては完全に保障されていないことが差別なのである。

要因となったのであり、このことは現代社会においても変わらないからである。したがって、同和地区住民に就職と教育の機会均等を完全に保障し同和地区に滞留する停滞的過剰人口を近代的主要産業の生産過程に導入することにより生活が安定と地位の向上をはかることが、同和問題解決の中心的課題である。

以上の説明によって、部落差別は単なる観念の亡霊でなく現実の社会に実在することが理解されるであろう。いかなる同和対策も、以上のような問題の認識に立脚しないかぎり、同和問題の根本的解決することはもちろん、個々の行政施策の部分的効果を十分にあげることも期待しがたいであろう。

二、同和問題の概観

①実態調査と同和問題
同和对策審議会が調査部会を設け、昭和三十七年調査として昭和三十八年一月一日現在について同和地区(以「地区」と称する)

Ⅰ 戦災疎開などによる地区
Ⅱ 都市の同和地区の場合
Ⅲ 一般の低所得階層密集地区(スラム)との地域的な混在が行なわれたこと
Ⅳ 都市以外の地域で

Ⅰ 社会、経済等の変動による人口移動の傾向
Ⅱ 戦後の民主的な思想の普及などによって、一般地区住民との混在が幾分多くなったことなどである。

意識が劣悪な生活環境のなかで、いぜんとして厳しく温存されている事実である。

新憲法のもと国民の基本的人権が新しく意識づけられ社会体制の民主化も一応進歩しつつあるようにみえながら、同和地区にみられる人々はこの部落差別のないで生活しなければならぬのである。それは審議会が基礎調査とともに実施した精密調査の結果によって知ることが出来る。

同時に見平等とみられる就職、就学、結婚等の社会体制のなかに、いぜんとして厚い差別の壁があり、一般国民のなかにも、地区や地区住民に対して、感情態度、意識、思想等による偏見が残存していることも指摘しなければならぬ。

したがって、審議会が部落差別の事実として客観的にとらえなければならぬべき焦点は、しばしば社会問題として提起される主観的な差別言動よりも、むしろ一般地区の生活状態および社会、経済的な一般水準と比較して、同和地区にみられるがゆえに解決されず、取り残されている環境そのものにあったのである。

少年非行の実態を見直そう!!

田川郡少年補導連絡会

副会長 伊藤 環

少年非行の実態を見ると福岡県の非行発生数は、日本六大都市中、最も多く就中、田川郡は県内でも最多非行少年の発生率であり、そういう状態の中で、金田町の実情を直視してみよう。

実に憂慮する状態にあります。

現在、田川署、公民館、補導連等々朝野をあげ、非行防止に全力をあげて居ります。

然るに、町内でも非行の跡が絶えません。とくにシンナー吸引、異性不純行為、万引怠学等、ダルマ式に転落して更生は勿論、生命の危険さえ感じられます。

うちの子に限って、と安心感を持たず、常に子供の持物、顔色、交友関係、言動等良く気をつけて下さい。

最近、町内各所に非行少年の溜り場があります。「学校の指導が悪い、親の注意が足りない」とか、他人に

責任を転嫁せず、地域全体の責任であることを自覚して、多くの方々の御指導、御協力をお願いします。

なお、中学校女生徒の服装に注意して下さい。

とくに劣情を誘発するような服装をさせないこと。

シンナー吸引と異性との不純行為はつきものであることを認識して下さい。

某地域で補導した町内の実例から見ても前項の事例が考えられます。

尚、最後にお願ひ致します

秋の交通安全県民運動実施

①実施期間
九月二十一日(木)から九月三十日(土)までの十日間

②運動の重点
①歩行者及び自転車利用者、特に子供と老人の交通安全事故防止
②安全運転管理の充実と安全運転の促進

この運動は、県民のすべてに交通安全思想を普及徹底し、正しい交通ルールと安全な行動の実践を習慣づけることにより、交通安全事故防止の徹底を図ることを目的に実施するものであります。

期間中「交通安全事故をなくす金田町民運動本部」(第六回臨時町議会に於いて参加十七団体)においてもいろいろな行事を計画しております。町民の皆さまの絶大なご協力をお願い致します。

昭和五十二年七月十八日の委員に遠慮なくご相談ください。

記
①人見 柴田 薫
②七十石 春永 定夫

金田町公民館短歌教室

九月 詠草

この日ごろルージュの濃さなど言ふ父を 老いの繰り言と嘲けるなゆめ

霧晴れて明るくなれば山火事に 焼けたる谿の黒々と見ゆ

また来てねと孫にげんまんせがまれば 発車のベルに胸痛みつ

道も狭く海山の幸並べ売る おんな達は顔に皺刻みをり

遠近で祇園太鼓の音が湧

小倉の街は夏盛りなる 巨人造りし古人の祈り

数学の難問解きて顔あげし 生徒の口に笑みこぼれたり

カッコーの声に目覚めて 英彦山の 研修二日目の朝は明けそむ

あれこれと思ひ感じて眠

むられぬ 枕時計は午前

アスファルトの道に行きかうカラフルな 傘の波にふりつづく雨

菊池 一枝
紅梅に今年も青き霞からみ 春の暮明けの見える心地

宮本 徳忠
せがまれてお馬になればはしやぎ出す 孫のよだれが首筋に落つ

高木 美代子
亡き母の祀りし地蔵を作

金田町老人クラブ
俳句・短歌同好会

辰島 宗一
稲妻に木魚の乱れいささか

桑野 宗一
空つゆに水乞ふ人の軒先に待つ間久しい慈雨のおとす

農業委員会新委員のお知らせ

昭和五十二年七月十八日の委員に遠慮なくご相談ください。

記
①人見 柴田 薫
②七十石 春永 定夫

原田 豊茂
水当てる夕立に濡れて戻りけり

原田 豊茂
空つゆに水乞ふ人の軒先に待つ間久しい慈雨のおとす



お知らせ

福岡県職員試験案内

採用試験 (中級・初級)

- ①受付期間 九月一日(金)～九月二十日(水) 九時～十七時
- ②受験資格 中級 昭和二十八年四月二日から昭和三十四年四月一日までに生れた者 初級 昭和三十年四月二日から昭和三十六年四月一日までに生れた者
- ③試験日 第一次試験 十月十五日(日) 九時～十五時まで 第二次試験 十一月中旬
- ④試験の方法 第一次試験 教養試験 専門試験 適性検査(初級のみ) 第二次試験 論文・作文試験人物試験

⑤受検手続き ⑥申込用紙請求先 福岡県人事委員会事務局 福岡市博多区下川端町二の五西銀博多ビル内 電話(〇九二)二九一三〇六七番

⑦郵便で申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「中級(又は初級)申込用紙請求」と朱書きし、五〇円をはったあて先明記の返信用封筒を同封してください。

⑧申込み先 福岡県人事委員会事務局 福岡県人事委員会事務局 企画係電話(〇九二)二九一三〇六七番へお問い合わせ下さい。

乳児一斉検診及び

コンクール実施について

住民課保健係

昭和53年度秋季乳児検診及びコンクールを次のとおり致します。

一、とき 9月29日(金) 午後1時30分～3時まで

二、ところ 金田町中央公民館

一、該当者 昭和52年8月1日から昭和53年7月31日までに生れたもの。

※母子手帳を必ずご持参下さい。

多数のご参加をお願いします。

児童手当の法改正について

住民課福祉係

昭和五十三年九月一日から児童手当法が改正され、市町村民税の所得割の無い世帯については、現在の月額五千円が、千円引きあげられて、六千円になりました。

昭和五十二年九月一日から、それ以後、転入や転出の場合市町村民税所得割りの者の有無が記載された所得証明書が必要になりますので、転入や転出をされる場合は、必ず児童手当の係で手続きをして下さい。

昭和53年度(後期)

職業訓練生募集

福岡県立直方専修職業訓練校

①訓練計画 訓練科目 金属プレス科 区分 能力再開発 定員 三十名 期間 六ヶ月 性別 男・女

②応募資格 工等の技能の習得(電気、ガス溶接の学科実技を含む)

③応募書類 求職希望者で義務教育修了程度の学力を有し、この職種に適した者

④応募書類 入校願 健康診断書又は身体検査など

査書

- ①写真 九月十六日(土)まで
 - ②募集期間 昭和五十三年九月十六日(土)まで
 - ③選考要領 面接
 - ④申込み先 最寄りの公共職業安定所又は当校
 - ⑤選考月日 昭和五十三年九月二十日(水)
 - ⑥選考要領 面接
 - ⑦選考要領 面接
- くわしいことは、当校又は最寄りの公共職業安定所にお問い合わせ下さい。

内職相談員配置のお知らせ

福岡県(内職公共職業補導所)では、内職を希望される方や関係者の方々のご相談(求人、求職、あっ旋等)に応じるため、次のとおり相談員を配置することになりました。

【相談員】毎週火曜・金曜(十時から十五時まで) ただし、祝祭日等で休日に当たった場合は、その翌日を相談日とします。

相談員氏名 岩崎 信雄 担当区域 田川市・田川郡

田川市平松町三番三十六号 田川総合福祉センター 電話(〇九四七四)

【相談日】(五七五六番)

簡易生命保険積立金

一〇兆円突破!!

金田町郵便局

簡易保険は大正五年創業以来、皆様から「郵便局の簡易保険」として広く親しまれ利用されてきましたが、お蔭様で現在総加入件数五、〇〇〇万件、契約高は三十七兆円となり、また、資金総額は去る七月四日十兆円の大台を突破しました。

この簡保資金は、加入者の皆様からお預りした大切な信託財産として、市町村などの地方公共団体をはじめ、公団、公庫など政府機関に融資され、住宅や学校道路等皆様の身近な生活環境の整備拡充に役立っています。

尚、金田町にも五十二年度中に公営住宅建設事業他六事業に総額四億七千四百七十万円が融資されています。郵便局としましては、この十兆円突破を契機に、さらに豊かな住みよい町づくりにお役に立ちたいと考えておりますから、よろしくお願いたします。

福岡県腎臓疾患者福祉給付金の実施について

夜間に人工透析による治療(人工透析の治療開始時間が、原則として十七時以降になる者をいう)を受けている腎臓疾患患者に対して通院に伴う交通費の一部を助成することになりました。

受給資格等については、くわしいことは役場福祉係におたずね下さい。

ありがとうございました

- 鈴木 淳子 殿
- 古屋 サヤカ 殿
- 松尾 覚 殿

社会福祉協議会

